

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 30 日

評価対象事業	評価者	公園課長	田沼 滋哉
都整-39 公園用地取得事業	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務	主管課	公園課
		関連課	
総合計画上の位置付け	分野	みどり	施策の方針
			都市公園等の整備・管理

1 事業の目的

対象	市民等
意図	公園緑地等の適切な整備を図るため。
効果	公園緑地等の良好な環境の形成を図る。

2 平成27年度に実施した事業の概要

・(仮称)山崎・台峯緑地用地を取得し、早期開園を目指した。

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算	27年度決算	データ区分	28年度当初予算	備 考
人 口	177,464人	177,243人	人 口	176,869人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
世 帯 数	80,368世帯	80,676世帯	世 帯 数	80,928世帯	
事業の対象者数			事業の対象者数		
決算値(千円)	1,201,479	1,110,828	当初予算(千円)	1,214,606	
国県支出金	289,596	369,850	国県支出金	403,000	
地方債	721,400	665,600	地方債	725,300	
その他	67,039	75,134	その他	85,909	
一般財源	123,444	244	一般財源	397	
人員配置数	4.0	3.0	人員配置数	3.0	
人件費(千円)	30,194	22,907	人件費(千円)	23,206	
総事業費(千円)	1,231,673	1,133,735	総事業費(千円)	1,237,812	
市民1人当りの経費(円)	6,940	6,397	市民1人当りの経費(円)	6,998	
対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 △-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施
		協働実施済の場合のパートナー
事業内容の方向性	☐ a: 事業内容を見直す ☒ b: 事業内容は現状通りとする ☐ c: 事業を休止又は廃止する ☐ d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直しの種類 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他 見直しの内容 事業へ統合
予算規模の方向性	☐ A: 予算規模を拡大する ☒ B: 予算規模は現状維持とする ☐ C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 用地取得については、事業認可区域内の取得に重点を置いて行い、引き続き国庫補助を受けながら進める。
総評(評価に対する考え方、根拠等)	緑地保全や公園整備に対する市民要望は高いことから、人口一人当たりの都市公園の面積の目標値(「鎌倉市緑の基本計画」における、施設緑地の中間年次(平成32年)の整備目標値)である14.6㎡の達成に向けて、引き続き、国県等の支援を受けながら、事業の充実や拡大を図る。	

平成27年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	都市公園等の整備のための用地取得には多額の費用が必要である。								
課題解決のために行った平成27年度の取組	鎌倉広町緑地や(仮称)山崎・台峯緑地等の整備について、社会資本整備総合計画に位置づけ、国庫補助を活用して用地取得を進めた。							☐ 解決 ☒ 一部解決 ☐ 未解決	
未解決の課題、新たな課題とその理由	用地取得については、事業認可区域内の取得に重点を置いて行い、引き続き国庫補助を受けながら進める。								

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う 指標の推移に関する 考え方										

● 事業に関する特記事項

☒ 第3期基本計画前期実施計画重点事業	☐ 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
---	---